

〇概ね5年で実施する取組進捗状況一覧表

具体的な取組の柱 事項	課題の 対応	目標時期	実施する機関																	地域住民									
			水戸市	日立市	常陸太田市	ひたちなか市	常陸大宮市	那珂市	茨城県	大洗町	城里町	東海村	大子町	大田原市	那須烏山市	茂木町	市貝町	那珂川町	東日本旅客 鉄道		日本貨物鉄道	鹿島臨海鉄道	ひたちなか 海浜鉄道	茨城県	栃木県	国 (気象庁・関東 地整)			
1)ハード対策の主な取組																													
■多重防御治水対策 <久慈川> <那珂川>																													
・河道の流下能力の向上	AA	令和2年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-		
・浸透・バイピング対策			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-	
・遊水・貯留機能の確保・向上			-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	□	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
・土地利用・住まい方の工夫			-	□	□	-	□	-	-	○	-	-	□	-	○	□	-	-	-	-	-	-	-	○	□	-	-	○	-
■危機管理型ハード対策<久慈川><那珂川>																													
・堤防天端の保護	AA	平成28年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-		
・堤防裏法尻の補強			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-	
■避難行動、水防活動に資する基盤等の整備																													
・雨量・水位等の観測データ及び洪水時の状況を把握・伝達するための基盤の整備	L	平成28年度から 継続実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-		
・越水・決壊を検知する機器の開発・整備	L、T	令和2年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○		
・さらなる情報伝達手段の追加整備もしくは検討(光ケーブル接続など)	C、J K、M	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	-	-	○	
・水防活動を支援するための拠点・水防資機材等の配備(新技術を活用した水防資機材を含む)	V	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	-	○	
・危機管理型水位計や量水標、CCTVカメラ、簡易型河川監視カメラの設置	L	平成28年度から 順次実施	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-	
・浸水時においても災害対応を継続するための施設の整備及び自家発電装置等の耐水化(庁舎、要配慮施設、避難所等)	Y、Z	令和2年度	○	○	○	○	-	-	○	○	-	-	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	○	-	
2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組																													
■想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知等																													
・想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域図、氾濫シミュレーションの公表 <直轄河川>久慈川・山田川・里川・那珂川・藤井川・桜川・濁沼川 <県管理河川>	A	平成28年9月 令和2年度	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-		
・大規模水害時の相互協力に関する申し合わせ	G、V	平成28年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	-	○	-
・広域避難計画の策定	G	平成29年度から 継続実施	○	□	□	□	○	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	-	-	-	○	□	-	○	-
・想定最大規模の降雨による浸水想定区域を考慮したハザードマップの作成・周知	A	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・水位周知河川の拡大	A	令和2年度から 順次実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	□	○	-	○	-	
・まるごとまちごとハザードマップ整備・拡充について検討	I	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○
・要配慮者利用施設の避難計画の作成及び訓練の促進	N	平成29年度から 継続実施	○	○	○	○	○	-	○	○	○	-	○	○	○	○	-	○	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-	
・避難指示等の判断・伝達マニュアルの見直し	E、O	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○
・対象地区全住民への確実な情報伝達方法の確立(自治体未加入世帯、高齢者、外国人等)	M	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○
・防災メール、防災行政無線等を活用した情報発信の強化	J	令和2年度から 順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	○	○	-	○	-
・ダム操作状況の情報発信	J、L	平成28年度から 順次実施	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	○	-
・自助、共助を目指した自主防災組織の充実	P	平成28年度から 継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	○
・避難が困難な地域や住民が逃げ遅れた場合などの応急的な避難場所の確保	O	令和3年度から 順次実施	○	○	□	○	△	□	○	○	○	△	○	○	○	□	□	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
・避難誘導員の安全対策、待避等を踏まえた避難誘導マニュアルの整備	Q	令和2年度	○	○	○	△	△	○	△	○	□	○	△	-	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○
凡例 - :対象外(該当なし) ○:令和3年度以前に取組実施済(継続しているもの含む) ◎:令和4年度に取組を行うもの(又は令和3年度以前に実施済みで、令和4年度にフォローアップを実施) △:令和5年度以降に取組を予定しているもの □:要請があれば対応																													

○概ね5年で実施する取組進捗状況一覧表

具体的な取組の柱 事項	課題の 対応	目標時期	実施する機関																				地域住民				
			水戸市	日立市	常陸太田市	ひたちなか市	常陸大宮市	那珂市	茨城県	大洗町	城里町	東海村	大子町	大田原市	那須烏山市	茂木町	市貝町	那珂川町	東日本旅客 鉄道	日本貨物鉄道	鹿島臨海鉄道	ひたちなか 海浜鉄道		茨城県	栃木県	国 (気象庁・関東 地整)	
2)ソフト対策の主な取組 ①逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取組																											
■避難指示の発令に着目したタイムラインの作成																											
・避難指示の発令に着目したタイムラインの作成	D	令和元年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○	○	○
・台風第19号の課題を受けたタイムラインの改善	D	令和2年度から順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・タイムラインに基づく首長等も参加した実践的な訓練	D	平成28年度から継続実施	○	△	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・気象情報発信時の「危険度の色分け」や「警報級の現象」等の改善(水害時の情報入手のしやすさをサポート)	C、L	平成29年度から継続実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
・水位予測の精度向上検討	F	引き続き実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	
・水害リスクラインによる水位情報の提供	D、F	令和2年度	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
■防災教育や防災知識の普及																											
・水災害の事前準備に関する問い合わせ窓口の設置	A、C	平成28年度から継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○
・水防災に関する説明会の開催	A、C	平成28年度から継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○
・水害記録の伝承	A、C	令和2年度から順次実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○
・講習会等によるマイ・タイムライン普及及び促進	C	引き続き実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○
・教員を対象とした講習会の実施	A、C	平成28年度から継続実施	○	□	○	○	○	□	□	○	○	△	□	○	□	□	□	-	-	-	-	-	-	○	○	○	
・小学生を対象とした防災教育の実施	A、C	平成28年度から継続実施	○	○	○	○	○	○	□	○	○	△	□	○	□	□	□	-	-	-	-	-	-	○	○	○	
・出前講座等を活用した講習会の実施	A、C	平成28年度から継続実施	○	□	○	○	□	□	○	○	-	□	○	○	-	□	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	
・プッシュ型の洪水予報等の情報発信	C	平成28年度から継続実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	
・水位計やライブカメラの情報をリアルタイムで提供	L	平成28年度から継続実施	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	○	
2)ソフト対策の主な取組 ②避難時間の確保のための取組																											
■より効果的な水防活動の実施及び水防体制の強化																											
・水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	S	平成28年度から継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
・水防団同士の連絡体制の確保	S	平成28年度から継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
・水防団や地域住民が参加する洪水に対しリスクが高い区間の共同点検	R、T	引き続き毎年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	○	○	○	
・水防訓練の実施	T	引き続き毎年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	□	□	○	○	○	
・水防活動の担い手となる水防協力団体の募集・指定を促進	T	引き続き毎年実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
・水防団員の避難等判断指標の作成	U	令和2年度	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-	
・水防団員の安全装備の徹底(水防法第7条)	W	平成28年度から継続実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	-	-	-	-	-	-
■排水活動の強化に関する取組																											
・排水ポンプ車の操作講習会、出動要請の連絡体制の周知	X、Y AA	引き続き毎年実施	○	□	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	□	-	-	-	-	-	-	○	○	-	
・逃げ遅れゼロ等に寄与する排水ポンプ車の活用計画策定及び訓練実施	X、AA	平成28年度から継続実施	○	□	○	-	○	○	□	-	□	□	○	□	□	□	□	□	□	□	-	-	-	-	□	○	-
凡例 ○:対象外(該当なし) ◎:令和3年度以前に取組実施済(継続しているもの含む) △:令和4年度に取組を行うもの(又は令和3年度以前に実施済みで、令和4年度にフォローアップを実施) △:令和5年度以降に取組を予定しているもの □:要請があれば対応																											